



緑萌ゆ

新宮小・中学校校長だより 2022.12.13

しあわせになる魔法の言葉「ありがとう」

全校朝会で次のような話をしました。

今日は、幸せになれる魔法の言葉についてお話したいと思います。

だれしも、幸せになりたいと思っています。

実は幸せになる魔法の言葉があります。どんな言葉だと思いますか。そういう言葉はいろいろあると思うのですが、一番は「ありがとう」という言葉だと思います。「ありがとう」の反対の言葉は何だと思いますか。「大きい」の反対は「小さい」。「重い」の反対は「軽い」。では「ありがとう」の反対は？「あたりまえ」だといわれています。してくれて当たり前だと思うと、ありがとうの気持ちは生まれませんね。落ちた消しゴムを拾ってくれて当たり前と思ってしまうと「ありがとう」は出てきません。

でも、私たちが今当たり前と思っていることは本当に当たり前なのでしょうか。学校で給食が食べられること。学校で勉強ができる事。暖かい布団で寝られること。朝、家を出て元気に家に帰る事。でも、東日本大震災の時や、今ウクライナで起こっている事は、それが突然当たり前ではなくなった人がたくさんいました。もしかしたら、家族が突然大きな病気になったりするかもしれません。何事も当たり前と思わずに、ありがたいことだと思うことは大切です。

「ありがとう」は「ありがたい」という言葉から来ています。ありがたいはこんな字を書きます。「有難い」有ることが難しい。まさに当たり前と反対の言葉だとわかります。

「ありがとう」と言えば、私はもちろんうれしいけれども、言われた人もうれしいですよ。言った人も、言われた人もうれしくなる言葉。幸せになる魔法の言葉です。消しゴムを拾ってあげたとき、気持ちを込めて「ありがとう」と言われたら、またその人のために何かしてあげたいと思いますよね。「ありがとう」をいっぱい言える人、何事も周りに感謝し、それを伝えられる人は、たくさんの人から、またいろいろな幸せをもらって、どんどん幸せになっていきます。

逆に、消しゴムを拾って渡したのに感謝されなければ、その人にはこれからは何かしてあげたいとは思えませんよね。人に感謝できない人は、周りから人がどんどん離れて行って不幸にまっしぐらです。

「うまくいったことは周りの人のおかげ。上手くいかないのは自分の責任。」と考える人はどんどん幸せになっていきます。逆に「うまくいったのは自分の手柄、うまくいかないのは全て人のせい。」にする人は不幸になっていきます。

不幸になっていく魔法の言葉もあります。「めんどくさい」「なんでせないかんの」「ええ～いやじゃ」これらの言葉を言って、自分は頑張れるでしょうか。また、周りの人のやる気を引き下げていく。そういう言葉ですね。

「ありがとう」以外にも幸せになる魔法の言葉はたくさんあります。2年生教室の廊下には「あったか言葉」として、「ありがとう」と共に「がんばろう」「すごい」「いいよ」「だいじょうぶ？」「いっしょにあそぼう」等の言葉が示されています。

私たちは、友達や家族、先生、地域の人、調理員さん、などなど、たくさんの人のおかげで生活できています。周りに感謝の気持ちをもって、「ありがとう」の魔法の言葉をたくさん言える人になってほしいと思います。

今日は、幸せになる魔法の言葉のお話をしました。

